

# 自動車國道促進協議

## 内務省大阪土木出張所

大阪商工會議所では「東京下關間快速道路建設促進に關する建議」を昨年九月三十日に會頭名を以て内務、大藏兩

大臣に提出したが今年二月十三日京都、神戸、名古屋に呼びかけて四商工會議所交通部協議會を新大阪ホテルに開き引續いて官民協議會を大阪商工會議所に催した。出席者は片岡大阪商議會頭、川上同交通部長外常議員理事、村山京都、大崎神戸、藍川名古屋の各商議交通部長等、來賓として佐藤、原口兩内務省土木出張所長、三島、千田、大島各工務部長、西大阪府土木部長、福留大阪市技監等の三十名であつた。午餐後直ちに協議會に入り、劈頭片岡會頭立ちて協議會の目的を述べ東京下關間高速自動車道路の必要は既に誰も認むる所なるも政府に於ては未だ之が計畫の確立なき爲

め輿論を呼び起して國策に織込まんことを促進するものなる旨を告げ片岡會頭は座長に推され議事の進行を掌る。

座長は先づ佐藤大阪土木出張所長を指名して自動車國道に關する意見を求めた。佐藤所長は立ちて我國の文化施設中にて最も遅れたるものは自動車關係の道路問題であつて昭和十二年に内務省土木局に於て自動車専用道路の計畫を發表した際に政府の一部の人は之が重要性を認識せず専ら鐵道輸送にて足れりとの意見を吐く状態であつたが時局の推移と共に益々物資輸送の圓滑を缺き到底鐵道のみに依存することが不可能となつた。殊に空襲の場合を考へても鐵道は致命的打撃を蒙るに反し道路は假道假橋等に依て容易に交通を開始し得るものであるから將來に於ける道路輸送

の使命は益々重大である故に國策として自動車國道の出現を圖るべきである旨を述べた。座長は各商工會議所交通部長の意見を諮ひいづれも自動車國道の必要を痛感して全面的に促進運動に賛成する旨を述べた。茲に申合せを決議して申合せは夫々各商工會議所に於て諮り合法的決定の手續を採ることを約した。

#### 申合せ

東京下關間高速道路建設の緊要なるに鑑み大阪、神戸、京都、名古屋四商工會議所相提携歩調を一にしこれが實現促進に邁進せんことを期す。

昭和十六年二月十三日

大阪商工會議所

神戸商工會議所

京都商工會議所

名古屋商工會議所

座長はこの申合せを以て今日の運動の發足點としたいと述べこの交通部長協議會を終つた。

次に會場を改めて大阪商工會議所に於て官民協議會に移る。先程の會に出席したものの外京阪神及名古屋の自動車輸送業者及商業組合の代表者が出席した。この業者側は昨年内務省の重要道路整備調査の協力を得る爲めに交通毎日新聞社の肝入りで集められた顔振れで既にその際に高速道路促進期成の聲が叫ばれて促進委員會の成立を見たのである。今日この協議會はそれの第二回會議である。川上交通部長が座長となり先刻の四商工會議所協議會の狀況を報告し申合せの成立を告げて各位の協力を希望する旨述べた。續いて佐藤大阪土木出張所長の挨拶があり座長は質問及意見を徴したところ各代表共滿腔の賛意を表し一致協力これが促進を誓つた。座長は運動方針を協議し會の名稱を「東京下關間高速道路建設促進同盟會」と定めることに賛成を求め會長は全體會議まで留保し取敢へず委員長及委員を決定したいと述べ、阪神急行自動車の酒井君の動議によりて満場の賛成を以て川上胤三氏を委員長に決した。

川上委員長は本會に顧問若干名を置くことを提議し出席

者佐藤大阪土木出張所長を顧問に依頼したいと賛成を求め佐藤所長心より之を受けて決定、つゞいて會の決議を朗讀満場の賛成を以て決定した。

決 議

道路は一國々民經濟の動脈にして國防完遂の根幹をなす殊に戰時經濟の進展に伴ふ物資輸送の輻輳化に對處し輸送力擴充を期するためには鐵道輸送力と相俟ち自動車による輸送を増強し物資交流の圓滑化を企圖せざるべからず。

然るに國內輸送並に日滿支連絡上の最大幹線たる東京下關間道路の現状を見るに京阪神中東京濱等大都市附近が幾分の裝備を見るに過ぎざるの状態にして一貫せる施設を見ず、且つ從來の道路は確たる使用目的を有せざる普遍的のものなるが爲め道路建設と之が使用との間に有機的聯絡を缺き刻下の急務たる自動車輸送力の擴充に支障尠からざるは寔に遺憾の極なり。

今や大東亞共榮圈の確立が叫ばれ高度國防國家樹立の

要愈々切なる秋に當り東京、下關間高速道路の建設は獨り經濟上のみならず軍事上緊切事と云はざるべからず。仍つて右實現促進の爲本會を結成しこれが趣旨達成に一路邁進せんことを期す。

右決議す。

昭和十六年二月十三日

東京下關間高速道路建設促進同盟會

以上の決議をして盛會裡に會を閉じらる。

